

戸塚駅西口周辺の混雑緩和に向けた検討について

(戸塚第2バスセンターの拡幅工事を実施します)

1 現況

西口駅前の戸塚駅前線は、朝夕のラッシュ時にマンション送迎バスを含む送迎車両の停車により、慢性的な渋滞が発生し、危険性の高い場所となっています。

令和2年2月に実施した戸塚駅前線での駐停車禁止等の社会実験の調査結果では、「駐車車両がなくなりスムーズに走行できた」「対向車のはみだしがなくなり接触の危険が減った」などの意見があり、マンション送迎バス乗降場整備、一般車乗降場利用促進及び一部区間の駐停車禁止の必要性が改めて確認されました。



戸塚駅西口周辺の現況

2 戸塚駅前線での課題について

次の課題解決のため、戸塚第2バスセンターの拡幅および交通規制の変更を順次行います。

■戸塚駅前線での混雑緩和

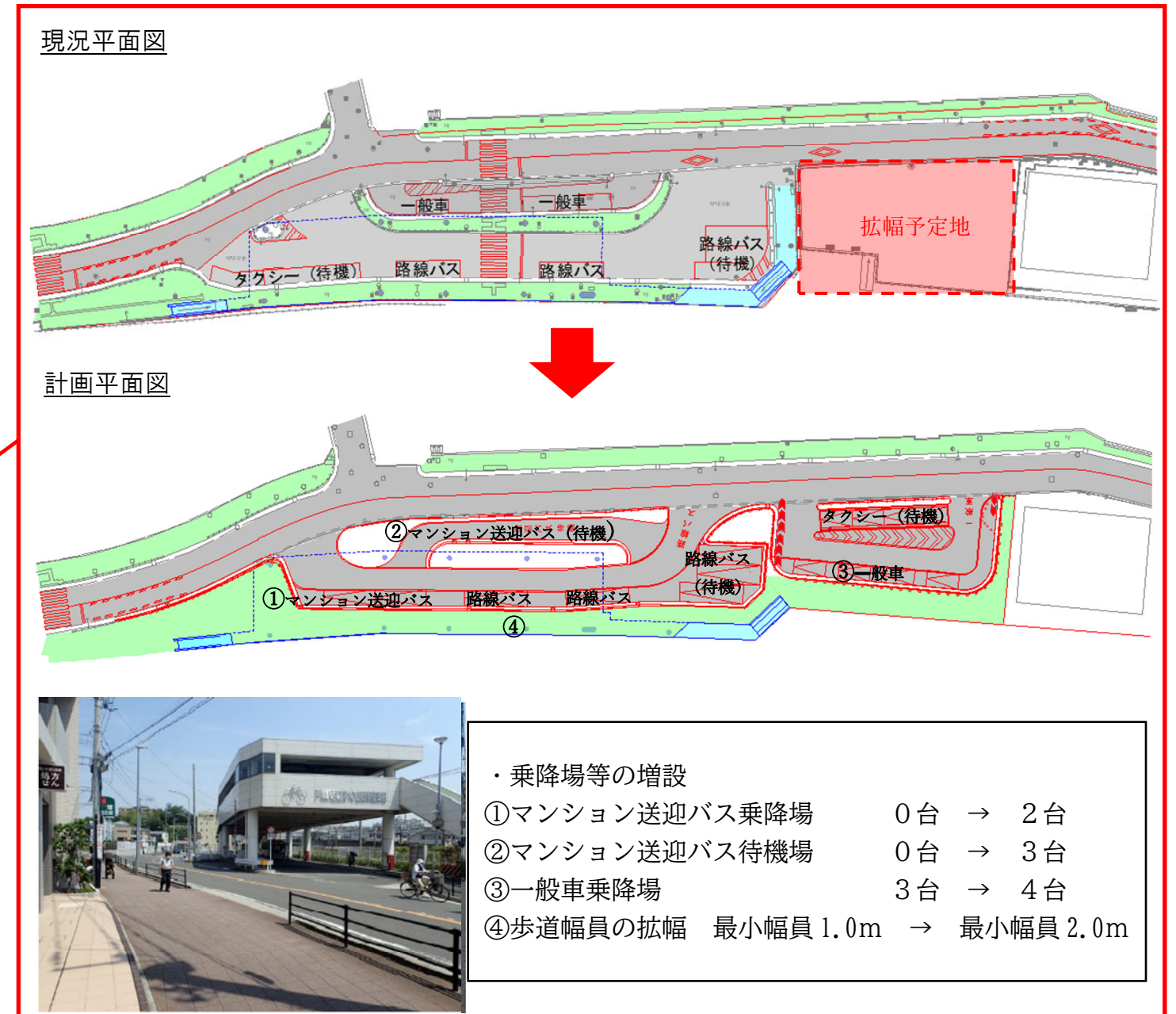
戸塚駅前線での混雑の原因となっている駐停車車両を減らすため、第2バスセンターの拡幅において、マンション送迎バスや一般車の乗降場を確保したのち、戸塚駅前線で駐停車禁止の規制を行います。

■安全な歩行空間の確保

現状の第2バスセンターは歩道幅員が狭く、バスを待っている方や対面から歩いてくる方を避けるために、車道を歩く方が多くいて危険な状況が生じています。この課題を解消するために歩道を拡幅し安全な歩行空間の確保を図ります。

3 第2バスセンター拡幅について

第2バスセンターの拡幅計画は以下の通りです。



4 工事スケジュール

令和6年3月末までに第2バスセンターの拡幅を行い、運用開始後、周辺道路の交通規制の変更を予定しています。

